

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

企業理念

私たちdipは夢とアイデアと情熱で社会を改善する存在となる

直販比率
約8割%

2 中長期の経営戦略

1. 運営事業の強化

営業人員増強・生産性向上、2025年6月に業種別営業体制へ移行。DXサービス「コボット」で中堅・中小企業支援。カスタマーサクセス強化。

3. システムの強化

サーバ等ハードウェア増強。セキュリティ・開発保守体制強化。安定した事業運営体制を継続整備。

2. 新規事業の展開

既存事業に留まらず新規事業立ち上げを検討。事業ポートフォリオ拡充で強固な事業基盤構築。

4. 情報セキュリティ強化

個人情報を最も大切な資産と認識。社内規程の厳格運用、定期教育、マネジメントシステム維持向上。

3 対処すべき課題

① 人材サービス事業の課題

- ・新規顧客・既存顧客の契約獲得が鈍化
- ・DXサービス（面接コボット・HRコボット等）の売上減少
- ・ユーザー数拡大・応募数増加・マッチング精度向上が不可欠

② 事業基盤の拡充

- ・既存事業のみでは労働市場の諸課題解決に限界
- ・新規事業創出による事業ポートフォリオ拡充が必要

③ サステナビリティ対応

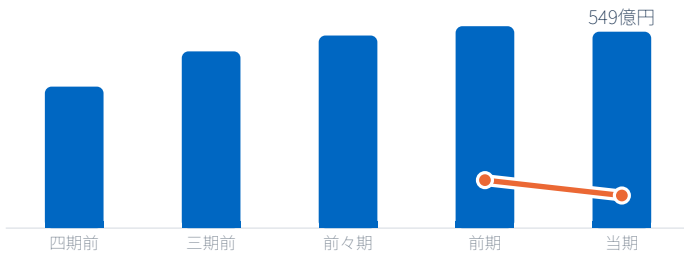
- ・有期・無期を問わず雇用全般の社会課題解決
- ・気候変動への対応
- ・DEI・女性活躍推進・人権保護への取り組み強化

面接で使えるポイント

- ・1997年創業以来、インターネット求人情報サイトで人材採用支援と働く環境構築に貢献。
- ・2021年12月「ディップ・インセンティブ・プロジェクト」、2023年2月「dip DEIプロジェクト」を開始。
- ・営業人員の直販比率が約8割で、新卒中心の若手社員を育成。2025年6月に業種別営業体制へ移行し...

証券コード 2379

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
549億円営業利益率
16.6%財務健康度
83点 / 100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 46.0（当サイト算出の参考指標）

平均年収
531万円

サービス業内 347位/524社

平均年齢
30.5歳

サービス業内 504位/527社

平均勤続
5.6年

サービス業内 312位/527社

女性管理職
36.4%

サービス業内 58位/371社

男性育休
100.0%

サービス業内 23位/311社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: ディップ株式会社が『ABABA』を活用 高い最終面接合格率を

